入札説明書に関する質問への回答書

案件名：東ティモール国マナツト県灌漑稲作プロジェクト・フェーズ２向け機材

本件入札説明書に関する質問と回答は以下の通りです。

(1/1)

公示番号：機-1306D-01	回答日：平成25年7月11日	調達部契約第二課長
質　問　事　項	回　答　内　容	備　　　考
質問1 東ティモール国での技師派遣対応時に、JICA側としてどの様なサポート対応を実施して頂けるか否か？	回答1 据付技師の現地での活動は、原則、技師ご本人で行動して下さい。緊急時等必要な場合はJICAが支援します。	
質問2 東ティモール国ディリ空港到着初日の最寄ホテルまでの移動手段は、JICA側で準備して頂けるのか？仮にタクシー移動の場合でも、現地に精通した日本語対応可能な方による出迎え等の対応をして頂けるか否か？	回答2 原則、空港からホテルへの移動は、技師ご本人でお願いします。	
質問3 ディリ近郊ホテルから現地サイトまでは、約１時間半程度と聞いておりますが、サイトまでの移動手段は、JICA側で準備して頂けるのか？仮にタクシー移動の場合でも、現地に精通した日本語対応可能な方による同行対応をして頂けるのか否か。	回答3 原則、現地での移動は、技師ご本人でお願いします。	
質問4 サイト近郊ホテルからサイトまでの移動手段は、JICA側で準備して頂けるのか？仮にタクシー移動の場合でも、現地に精通した日本語対応可能な方による同行対応をして頂けるのか否か？	回答4 原則、プロジェクトサイトでまでの移動は、技師ご本人でお願いします。	
質問5 サイトでの指導期間中のJICA側によるサポート体制は？サイトに日本人の管理者はおられますか？	回答5 現地には日本人専門家が在勤しています。据付指導業務は、日本人専門家と相談しつつ行います。	
質問6 据付工事・試運転時の工事保険は、現地側で対応して頂けると理解しておりますが、正しいでしょうか？	回答6 現地側では据付工事・試運転時の工事保険は加入していません。	
質問7 仮にサイト運営会社、もしくは、JICA現地事務所に現地技師、もしくは、JICA技師は居られるのでしょうか？仮にこの度、上記サポート対応をして頂けることにより、当社技師の派遣（対応）を決定した場合でも、その後のメンテナンス対応は現地側で実施して頂く必要がある為、現地メンテナンス体制を把握したく情報を頂きたい。	回答7 プロジェクトには日本人専門家、現地スタッフが活動していますので、メンテナンスについては、プロジェクトとして維持管理する体制となっています。	
質問8 仮に今現在、現地治安が安定している場合でも、今後（据付時期2014年1-2月）治安が悪化する場合、現地サイトではなく、当社協力工場であるインドネシア工場（Surabaya）での据付指導・運転指導に切替えることが可能か？	回答8 現在、治安の悪化の兆候はありませんが、万一悪化した場合は、プロジェクト活動を中断することになり、据付・運転指導も延期又は中止することになります。現在のところ、インドネシアでの指導は想定していません。	
質問9 技師の使用言語が日本語のみの場合、英語への通訳者は必要でしょうか。サイトに日本語対応な方はいらっしゃいますでしょうか。	回答9 技師が日本語のみの場合は、英語の通訳者は必要です。	
質問10 機材仕様書に同梱用としてカタログ、取扱説明書、パーツリスト、試験成績表、図面（英文・インドネシア語）各１部と記載されておりますが、機材仕様明細書には「標準付属品　取扱説明書（パーツリストとサービスマニュアルの内容を含む、英語、１式）、据付マニュアル（英語、１式）」と記載されておりますので英語対応のみで良いかご確認をお願い致します。	回答10 ご理解のとおり、少なくとも英語をご準備願います。	
質問11 移動用の車輌借り上げあるいはタクシーを使用した場合の費用は、JICA殿にご負担頂く理解で正しいでしょうか。	回答11 借り上げ車輛、タクシーを利用される場合は、受注者様の負担となります。	